

日本企業躍進シナリオの研究会 CMS研究会 (Creative Mind Set)

日本企業の業績は1980年代ジャパン アズ ナンバーワンといわれたほど高い経済成長率を示し、世界の模範と言われた。この原因は、日本人の学習への意欲と読書習慣であるとしている。

ヴォーゲルは日本人の1日の読書時間の合計が米国人の2倍に当たることや、新聞の発行部数の多さなどにより日本人の学習への意欲と読書習慣を例証している。その日本がいまや各種の競争力指標で20位以下になっている。

名目GDPはここ20年間増加できていない。

この時代にあつて各企業が、かつての輝きを取り戻すためには何をすれば良いのか、優秀企業の分析も含めて考える研究会である

- ・部会長 部会長：ピーエム・アラインメント 中谷英雄氏
アドバイザー ABC協会副会長 細川泰秀
- ・参加対象者
 - ・上記テーマについて幅広く考え、議論してみたい方
 - ・2018年度は10名参加、2019年度は若干名募集します

・募集人数 10名前後

・開催日程 原則として、隔月、全6回 時間帯はいずれも16:00~18:30
各回ともABC会議室にて議論懇談会を開催します

・検討テーマ 経営方針、リーダーシップ、商品サービス、顧客満足度、人材育成など
優秀企業の事例を参照しながら、CSV、ESG、SDGs のコンセプトも理解しつつ、
参加企業の各社の経験も含めて、議論していただきます。

